

展示カード

教材教具名	対角線をきれいに書こう		
出展者	高等部2年(知的障害部門)		
対象	高等部1～3年(知的障害部門)	教科	(作業班 リサイクル班)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆と定規を使って裏紙に対角線を引くことができる。 ・プリントの角を意識し、角から角へまっすぐ線を引くことができる。 		
使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① A4の裏紙を、白紙面を内側にして半分に折り、ピンクの枠線に合わせて置く。 ② 貼り付けられた黄色の出っ張りに合わせて定規を置く。 ③ 紙がずれないように押さえながら線を引く。 		
作り方・工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙を意識しやすいよう、固い板には黒い画用紙を貼る。 ・黄色の出っ張りはわずかな幅があるため、実際称したときにずれが生じないように定規を置きながら固定する。 ・右利きと左利きでは鉛筆と定規を使う手が逆になるため、右利き用と左利き用を用意する。 		
効果・改善点	<p>〈効果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対角線を引く際二つ角を意識する必要があるが、一方の角を修正すると一方の角がずれてしまうことが多くあった。本教材を使用することで、紙を正確に設置すれば定規は固定でききれいな対角線を引くことができる事が増えた。 <p>〈改善点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙がずれることがあるので、線引きに干渉しない部分で滑り止めや立体の枠を付けると、よりきれいな対角線がひけると考えられる。 		

